東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部　臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。情報の取り扱いについては誠意を持って対応いたします。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

新型コロナウイルス抗原検出イムノクロマトキットの性能評価

【研究の目的】

下記の試料を利用して、タウンズ製新型コロナウイルス抗原検出イムノクロマトキットの有用性について評価を行いうことを目的としています。

【研究の対象となる方】

2020年7月28日から2021年12月31日までの間に、新型コロナウイルス感染症などの理由で鼻咽頭ぬぐい液、唾液、痰、血液等の検体を提出された方の残余検体

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日　から　2023年3月31日まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- 試料：鼻咽頭ぬぐい液、唾液、痰、血液等の残余検体
- 診療情報等：使用しない

【利益相反に関する事項】

この研究はタウンズ株式会社から委託研究費を得て行います。また、検査試薬も提供され実施されます。

【情報の提供先・提供方法】

評価した結果は、タウンズ株式会社へ電子媒体と紙媒体にて提供されます。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院　（電話：代表 0463-93-1121　内線：2450）

研究責任者　臨床検査科　宮地　勇人

問い合わせ担当者　臨床検査科　浅井　さとみ